

26年産 長野県産JA北信州みゆき コシヒカリ

信州の最北端、五つの市町村にまたがって、JA北信州みゆきは活動しています。この広大なフィールドは農業にとって最適の地。そして上流では、名水の誉れ高い湧き水と豊かな森が待っています。美味しい水こそが、おいしい作物をつくる大切な要素です。更に、昼夜の寒暖の差が大きく当地ならではの気象条件が作物に好影響をもたらしてくれています。

圃場写真

場所: JA北信州みゆき管内 銘柄: コシヒカリ

撮影月日 5月 30日



生育概況 5月19日現在

■コシヒカリ

JA北信州みゆき管内は、山間部にまだ多くの雪が残り日中は暑いものの、最低気温は一けた台が続いています。移植(田植)は早生品種・酒米を中心に始まっています。これは平年に比べ1日程度早い始まりです。コシヒカリは、5月24日から移植(田植)が始まります。コシヒカリは平年に比べやや遅い開始になります。